

昭和28. 11. 9
昭和29. 6. 1 改訂
人口対策委員会
第2特別委員会

07/
7.2
1-1

人口対策としての家族計画に 関する参考統計資料

財 団 法 人

人口問題研究会



目 次

第1表	全国的産児調節実行率	1
第2表	地域的産児調節実行率	2
第3表	市町村別にみた産児調節実行率	4
第4表	市郡別にみた産児調節実行率	4
第5表	文化圏距離別にみた産児調節実行率	4
第6表	職業別実行率	5
第7表	夫の教育程度別実行率	5
第8表	妻の年齢別実行率	6
第9表	婚姻持続期間別実行率	6
第10表	現存子供数別実行率	8
第11表	農家階層別の実行率	8
第12表	実行者の夫婦別実行理由	10
第13表	実行者の実行理由	10
第14表	実行方法の知識獲得状況	11
第15表	実行者の実行方法	12
第16表	避妊開始時の子供数別実行率	12
第17表	産児調節不実行者の不実行理由	13
第18表	不実行者の避妊知識の有無	15
第19表	実行者の避妊実行開始年次別割合	15
第20表	実行者不実行者別の出生順位別平均出産間隔	16
第21表	妊娠回数別実行率	16
第22表	実行者不実行者別にみた子供の性別	17
(昭和26年度調査)		
第23表	実行者不実行者別にみた出産順位の男女児	17
第24表	産順位別自然・人工流産数	18
第25表	若干の啓蒙による実行状況の変化	19
第26表	夫の職業別出生児数、死流産胎数、現存児数	20

第27表	年次別死産	21
第28表	戦後の死産と人工妊娠中絶	22
第29表	優生保護法による人工妊娠中絶、優生手術実施数	23
第30表	優生保護法施行に関する諸統計	23
第31表	優生保護法による妊娠月数別人工流産数	24
第32表	妊産婦死亡率と乳児死亡率	25
第33表	$e(x)$ と $e(0)$ の戦前と最近の比較	25
第34表	女子人口の再生産率	26
第35表	年次別出生死亡および自然増加	27
第36表	全国推計人口	28
第37表	推計将来人口	30
第38表	年齢区分別推計将来人口	31

才ノ表 全国的産児調節実行率

調査時期	調査者	調査対象と方法	調査数	実行率 %
昭和24年4月	新聞世論調査連盟	妻の年齢15才~45才夫婦任意抽出法	8245	13.2
昭和24年5月	朝日新聞社	21才以上の男女任意抽出法	3050	8.0
昭和24年~ 25年	人口問題研究所	妻の年齢15才~49才夫婦自計主義	44057	13.4
昭和24年7月	国立世論調査所	20才~50才の男女市郡別の確率比例抽出法	3088	19.0
昭和25年4月	毎日新聞社 人口問題調査会	妻の年齢15才~49才夫婦 市郡別の層別抽出法	5577	27.1
昭和26年12月	国立世論調査所	20才~49才の男女層化副次無作為抽出法	3000	27.0
昭和27年5月	毎日新聞社 人口問題調査会	妻の年齢15才~49才夫婦 市郡別の層別抽出法	6270	40.2
昭和27年7月	人口問題研究所	妻の年齢15才~49才夫婦 1/3500 全国標本	2514	28.3
昭和28年 8月~10月	人口問題研究所	妻の年齢15才~49才夫婦 自計主義	4706	36.0

才 2 表

地 域 の 産 児

調 査 時 期	調 査 者	調 査 地 域
昭和22年1月~4月	人口問題研究所	東京都官公職員 川崎市工場従業員
昭和22年12月~ 昭和23年4月	人口問題研究所	東京都北多摩西多摩郡 24市町村
昭和24年8月	人口と産業問題振興会	東京都
昭和24年12月	日本電報通信社	東京都23区居住者
昭和25年12月	長野県庁	長野県市町村
昭和26年1月	"	長野県追徳村
昭和26年8月	人口問題研究所 和歌山県庁	和歌山県下市町村
昭和26年8月~11月	人口問題研究所	東京近郊市町村
昭和24年~26年	人口問題研究所	東京近郊市町村
昭和27年2月	岡山県高梁保健所	岡山県上竹荘村
昭和26年	福岡県	福岡県下
昭和26年10月	福岡県遠賀保健所	遠賀郡下
昭和24年6月	人口問題研究所	香川県2カ村
昭和26年9月	人口問題研究所	岡山県下2カ村
昭和26年10月	人口問題研究所	奈良県下1カ村
昭和28年4月~5月	人口問題研究所	川崎市
昭和28年3月	公衆衛生院	茨城県炭鉱地域

調 節 実 行 率

調査対象と方法	調査数	実行率(%)
妻の年齢15才~49才夫婦自計主義	1,764	26.4
同 上	3,077	21.7
一 般 男 女	154	5.2
妻の年齢15才~45才夫婦自計主義	576	34.2
妻の年齢15才~49才夫婦自計主義	1,107	47.5
妻の年齢15才~49才夫婦他計主義	412	10.0
妻の年齢15才~49才夫婦自計主義	979	15.3
同 上	4,658	18.4
妻の年齢15才~49才夫婦 他計主義(面接調査)	635	11.1
同 上	58	23.3
戸数単位の夫婦	3,436	42.6
農業者・鉱山の夫婦	118	48.3
妻の年齢15才~49才夫婦自計主義	614	12.5
同 上	933	9.2
同 上	396	7.5
日本鋼管会社社宅従業員夫婦	716	39.7
炭 鉱 従 業 員	716	14.8

第3表 市町村別にみた産児調節実行率

年次	調査地域	市		町		村	
		市数	実行率%	町数	実行率%	村数	実行率%
昭和22年~23年	東京都 川崎市	3	26.4	11	22.4	10	21.1
昭和24年~25年	全 国	10	24.6	53	18.0	152	10.6
昭和26年	東京近郊市 茨城 千葉 岡山 奈良 和歌山	2	35.9	1	15.3	9	9.9
昭和28年	東京 川崎 青森 香川 岡山 鹿児島	3	47.0	2	36.2	2	16.0

人口問題研究所調査

第4表 市郡別にみた産児調節実行率

年次	調査地域	6大都市	市 部	郡 部
昭和25年	全 国	35.7	32.9	26.6
昭和27年	"	52.0	46.0	34.6
昭和27年	"	37.8		24.2

人口問題研究所調査

第5表 文化圏距離別にみた産児調節実行率

年次	地 域	各地域の文化都市中心よりの距離				
		5軒未満	5~10軒	10~20軒	20~30軒	30軒以上
昭和22年~23年	東京都 川崎市	—	—	23.9	21.0	22.3
昭和24年~25年	東北 関東 中国地方	12.3	8.7	7.7	6.2	—
昭和26年	東京近郊市町村	—	—	43.1	12.4	3.7

人口問題研究所調査

第6表 職業別実行率

年次	地域	俸給生活者		商工業者		労働者		農漁業者		その他	
		調査数	実行率 %	調査数	実行率 %	調査数	実行率 %	調査数	実行率 %	調査数	実行率 %
昭和22年~23年	東京都 川崎市	1,950	27.7	434	21.0	1044	18.9	1,136	21.4	287	22.3
昭和24年~25年	全 国	7,990	25.7	4,545	17.4	4,393	9.8	2,075	9.5	1,734	19.7
昭和26年	東京近郊 市町村 岡山 奈良	1,349	32.7	566	19.6	360	15.0	244	5.6	379	19.0
昭和27年5月	全 国	874	55.2	577	40.8	377	37.7	970	28.4	314	42.7
昭和27年7月	全 国	284	46.0	112	28.6	113	25.2	140	17.2	57	28.0
昭和28年	青森 香川 岡山 東京 川崎 鹿児島	963	46.9	752	33.3	1,467	47.8	1,118	13.6	204	33.8

人口問題研究所調査

第7表 夫の教育程度別実行率

年次	調査地域	小学校卒		中学校卒		専門学校大学卒	
		調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率
昭和22年~23年	東京都 川崎市	2542	19.3	1043	22.2	1141	31.8
昭和24年~25年	全 国	31066	9.7	8014	21.5	2773	32.7
昭和25年	全 国	3658	20.9	1557	42.3	364	54.1
昭和26年	東京近郊 市町村	2161	8.6	783	22.9	720	43.2
昭和27年	全 国	1642	20.0	588	40.0	244	54.5
昭和28年	東京 川崎 青森 岡山 鹿児島 香川	2727	30.6	1183	46.4	374	49.7

人口問題研究所調査

才 8 表

妻 の 年 令

年 次	調 査 地 域	～19才		20才～24才	
		調査数	実行率	調査数	実行率
昭和25年	群馬 佐賀 宮崎 愛知 山形 香川 石川 高知	129	15.5%	3045	13.7%
昭和26年	東京近郊市町村	7	28.5	325	19.1
昭和27年	全 国 標 本	12	16.7	292	33.2
昭和28年	東京 川崎 青森 岡山 鹿児島 香川	29	17.2	495	28.9

人口問題研究所調査

才 9 表

婚 姻 持 続 期

年 次	調 査 地 域	0年～4年		5年～9年	
		調査数	実行率	調査数	実行率
昭和25年	群馬 佐賀 宮崎 愛知 山形 香川 石川 高知	7080	11.3%	8812	8.3%
昭和26年	東京近郊市町村	933	18.3	823	26.9
昭和27年	全 国 標 本	640	29.5	535	34.2
昭和28年	東京 川崎 青森 岡山 鹿児島 香川	987	32.2	1139	47.4

昭和28年は妻が30才以下で結婚したもののみ

人口問題研究所調査

別 実 行 率

25才~29才		30才~34才		35才~39才		40才~44才		45才~	
調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率
5237	16.2%	4737	17.5%	4247	16.7%	2797	9.5%	1373	4.4%
833	24.5	864	22.3	780	21.0	657	10.5	404	4.7
548	32.5	468	37.6	471	28.9	377	20.2	324	12.3
1091	41.4	1111	45.6	872	42.4	652	25.2	435	11.3

問 別 実 行 率

10年~14年		15年~19年		20年~24年		25年~	
調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率
4254	15.0%	3447	12.4%	2261	7.2%	1140	5.4%
676	23.4	538	17.7	502	9.6	279	2.6
401	36.2	362	27.4	564		16.7	
824	47.0	607	36.8	448	22.5	344	10.8

才10表

現存子供数

年次	調査地域	0人		1人	
		調査数	実行率	調査数	実行率
昭和25年	佐賀 宮崎 愛知 群馬 山形 香川 高知 石川 鹿児島	1247	7.5%	4165	14.5%
昭和26年	東京近郊市町村	471	8.1	724	12.5
昭和27年	全国標本	334	11.1	475	31.2
昭和28年	東京 川崎 青森 岡山 鹿児島 香川	565	14.0	827	31.6

昭和28年は妻が30才以下で結婚したもののみ
人口問題研究所調査

才11表

農家階層別

農村階層	昭和26年調査		
	東京近郊農村		奈良県
	調査数	実行率	調査数
上層農家	205	5.9%	27
中層農家	956	5.4	54
下層農家	235	4.3	83

下層は4反未満、中層は5反～9反、上層は1町以上
下層は9反未満、中層は1町～2町4反、上層は2町
人口問題研究所調査

別 実 行 率

2 人		3 人		4 人		5 人		6人以上	
調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率	調査数	実行率
4427	17.5%	3418	18.8%	2464	18.7%	1737	16.4%	2125	7.9%
848	23.8	680	23.5	455	23.1	329	15.5	314	5.4
559	24.7	406	35.5	300	37.0	195	23.5	245	12.7
1109	48.3	867	46.0	457	43.8	294	32.3	267	16.9

の 実 行 率

昭和 27.28 年度調査

下 農 村	香 川 県 下 農 村		青 森 県 下 農 村	
	調 査 数	実 行 率	調 査 数	実 行 率
0%	66	24.2%	157	12.7%
1.7	237	14.3	315	6.7
3.6	178	16.1	79	12.7

の区分、ただし青森県では
5 反以上

第12表 実行者の夫妻別実行理由（昭和28年）

理 由	夫		妻		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
経 済 上	1,172	52.1	1,052	44.0	2,244	50.1
母体の保健	270	12.9	606	25.4	876	19.6
生活改善の考慮	548	26.2	650	27.2	1,198	26.8
そ の 他	70	3.4	73	3.1	143	3.2
不 明	9	0.4	6	0.3	15	0.3
計	2,089	100.0	2,387	100.0	4,476	100.0

人口問題研究所調査

第13表 実行者の実行理由

理 由	昭和22年 東京都 川崎市		昭和23年 東京都 北多摩 西多摩		昭和24年~25年 全国17県下 215市町村		昭和26年 東京近郊市町村	
	調査数	%	調査数	%	調査数	%	調査数	%
経 済 上	173	41.0	221	51.4	1642	27.8	194	27.1
母体の健康	63	14.9	84	19.5	1118	18.9	126	17.6
生活改善の考慮	—	—	—	—	742	12.6	70	9.8
其 の 他	16	3.8	29	6.7	272	4.6	30	4.2
上記中2つ以上の理由	170	40.3	96	22.4	1449	24.6	278	38.8
不 明	—	—	—	—	680	11.5	18	2.5
計	422	100.0	430	100.0	5873	100.0	716	100.0

人口問題研究所調査

才 / 4 表

実行方法の知識獲得状況

知識を得た源	昭和 22 年		昭和 23 年		昭和 24 年		昭和 25 年		昭和 26 年	
	東京都 川崎市		東京都 西多摩 北多摩		青森 岩手 宮城 埼玉 岡山		鹿児島 宮崎 佐賀 和歌山 香川 高知 石川 愛知 群馬 栃木 山形		東京近郊 市 村 町	
	調査数	%	調査数	%	調査数	%	調査数	%	調査数	%
読 書	176	47.7	187	47.0	684	58.9	1994	62.3	156	23.7
専 問 家	39	10.6	59	14.8	143	12.3	582	18.2	110	16.8
知 人 親 戚	27	12.2	69	17.3	144	12.4	395	12.3	53	8.1
そ の 他	60	16.2	33	8.3	85	7.3	121	3.8	31	4.7
上記の二つから	42	11.4	45	11.3	91	7.8	85	2.7	185	28.3
上記の三つ以上から	7	1.9	5	1.3	17	1.3	24	0.7	118	18.2
計	369	100.0	398	100.0	1164	100.0	3202	100.0	653	100.0

人口問題研究所調査

第15表 実行者の実行方法

方 法	昭和22年		昭和23年		昭和24年		昭和25年		昭和26年		昭和28年	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
コンドーム	115	351	51	237	253	152	812	211	186	260	471	227
定期禁欲法	42	128	35	163	58	34	515	133	75	105	137	81
ベツサリ-	3	09	4	18	42	25	97	25	12	17	20	12
性交中絶	37	112	22	102	30	18	126	33	17	24	84	50
薬 品	2	06	6	28	106	63	525	136	75	105	88	52
洗 滌	4	13	2	09	5	03	20	05	4	06	11	07
手 術	6	19	10	47	16	10	87	23	12	17	—	—
器 具 (スポンジ等)	9	27	18	84	3	02	92	24	29	41	22	13
民間伝承法	28	85	38	177	142	85	61	16	6	18	4	02
そ の 他	35	107	4	18	39	23	57	15	14	20	—	—
以上二つの併用	47	143	24	112	70	42	563	146	117	163	475	281
以上三つ以上の併用	—	—	1	05	3	02	2	07	13	18	261	155
不 明	—	—	—	—	898	541	879	232	156	216	115	68
計	328	1000	215	1000	1665	1000	3258	1000	716	1000	1688	1000

人口問題研究所調査

第16表 避妊開始時の子供数別実行率

調査時期	調査対象	子供数別実行率 (%)						
		0	1	2	3	4	5	6
昭和24~25	全 国 10都市	7.7	22.5	22.3	20.2	11.7	7.0	8.6
昭和27	全 国	4.1	19.8	25.3	18.8	11.5	7.5	7.7

人口問題研究所調査

才17表 産児調節不実行者の不実理由

調査時期	調査対象	無関心	年令上 不必要	体質上 不必要	精神的 理由上反対	子供教上 不必要	将来 実行予定	実行開始 不決断	実行必要 迫切	実行障碍 直面	その他	不明	計
昭和22	東京都官公職員	37.9	-	-	14.5	26.5	-	-	-	3.8	17.3	-	10
同上	川崎市工場従業員												
昭和23~24	北多摩郡	63.7	-	-	6.2	15.9	-	-	-	3.9	10.4	-	10
同上	西多摩郡												
昭和24~25	全国	31.6	-	1.8	2.9	17.0	18.6	-	-	5.0	2.0	21.1	10
昭和25	同上	25.3	-	5.2	12.9	38.0	-	-	-	16.5	4.4	8.9	11
昭和26	武蔵野市	23.7	-	-	4.7	42.5	12.4	-	-	4.0	5.7	-	10
昭和26	千葉県茨城県町村	41.3	-	-	14.5	26.5	-	-	-	3.8	10.5	-	10
昭和27	全国	33.9	-	5.1	10.4	35.3	-	-	-	13.3	2.6	10.5	11
昭和28	日本鋼管従業員	12.4	10.8	8.7	8.4	12.5	15.5	6.1	2.2	6.6	2.8	-	10

人口問題研究所調査

第18表 不実行者の避妊知識の有無

調査時期	調査対象	全然知らない	少し知っている	一通り知っている	実行出来る程度知っている
昭和27	全 国	135	259	149	357
昭和28	日本钢管従業員	195	424	217	120

人口問題研究所調査

第19表 実行者の避妊実行開始年次別割合

調査時期	調査対象	昭和44年以前	昭和45-1年	昭和46-2年	昭和47-3年	昭和48-4年	昭和49-5年	計
昭和24~25	全 国 10都市		144		120	170	258	1000
昭和27	全 国	82	52	—	333		533	1000

人口問題研究所調査

第20表 実行者不実行者別の出生順位別
平均出産間隔

出生順位	昭和22年 都市生活者		昭和23年 郡部生活者		昭和24年 青森 岩手 宮城 岡山 埼玉	
	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者
結婚~第1子	1年 5月	1年 7月	1年 7月	1年 9月	1年 9月	1年 10月
第1子~第2子	2—7	2—9	2—7	2—6	2—9	2—5
第2子~第3子	3—2	2—8	2—10	2—9	2—11	3—6
第3子~第4子	3—1	2—6	2—11	2—11	3—0	3—0
第4子~第5子	3—1	2—7	3—2	2—11	2—10	3—0
第5子~第6子	3—1	2—7	3—0	2—11	2—9	2—11
第6子~第7子	2—8	2—10	3—0	2—9	3—1	2—3
第7子~第8子	2—6	2—8	2—11	2—11	2—10	2—7
第8子~第9子	2—10	3—6	2—8	2—8	2—7	2—7
第9子~第10子	—	—	3—11	2—9	2—6	2—5
第10子~第11子	—	—	—	2—5	3—7	2—8
第11子~第12子	—	—	—	2—5	—	2—5
第12子以上	—	—	—	1—5	—	2—9

人口問題研究所調査

第21表 妊娠回数別実行率

妊娠 回数	昭和24年度調査 青森 岩手 宮城 埼玉 岡山		昭和26年度調査 東京都下 武蔵野市 奈良	
	調査数	実行率	調査数	実行率
0	1262	11.0	259	6.6
1	2335	13.9	468	26.1
2	2003	15.3	592	26.4
3	1567	14.4	463	29.2
4	1443	16.1	383	31.6
5	1273	12.2	262	23.2
6	1030	11.2	181	18.8
7	795	10.2	74	16.2
8	499	9.6	63	12.7
9	390	6.9	13	7.7
10以上	123	6.5	7	14.3

人口問題研究所調査

第22表 実行者不実行者別にみた子供の性別
(昭和26年度調査)

性別	武蔵野市	我孫子町	小張村	富勢村	田中村	計	%
実行者							
男	79	41	6	15	3	144	23.3
男 > 女	54	34	0	16	7	111	17.9
男 = 女	71	39	1	11	10	132	21.4
男が先	34	21	1	6	6	68	11.0
女が先	37	18	0	5	4	64	10.4
女 > 男	49	43	0	14	15	121	19.6
女	61	31	2	8	8	110	17.8
計	314	188	9	64	43	618	100.0
不実行者							
男	67	146	23	98	60	394	12.4
男 > 女	42	165	42	97	102	448	22.1
男 = 女	39	153	22	99	101	414	20.4
男が先	19	83	11	42	52	207	10.2
女が先	20	70	11	57	49	207	10.2
女 > 男	52	138	35	107	82	414	20.4
女	37	153	17	70	81	358	17.7
計	237	755	139	471	426	2,028	100.0

人口問題研究所調査

第23表 実行者不実行者別にみた出産順位の男女児
(a) 実行者

	男		女		男女計	男女合計1000 に対する男の割合
	実数	%	実数	%		
第1子	335	35.3	295	34.1	630	53.2
第2子	272	28.8	231	26.7	503	54.1
第3子	164	17.4	166	19.2	194	42.7
第4子	96	10.2	98	11.3	93	42.5
第5子	45	4.8	48	5.6	39	48.4
第6子	24	2.5	15	1.8	12	64.5
第7子	5	0.6	7	0.8	6	41.7
第8子	2	0.2	4	0.5	—	33.3
計	743	100.0	864	100.0	1807	52.2

性別不明をのぞく

(b) 不実行者

	男		女		男女計	
	実数	%	実数	%	実数	男女合計1000 に対する男の割合
第1子	1051	298	986	295	2037	51.6
第2子	872	248	753	226	1625	53.3
第3子	521	148	599	179	1120	46.5
第4子	445	126	401	120	846	52.6
第5子	283	8.0	273	8.2	556	50.7
第6子	188	5.3	178	5.3	366	51.4
第7子	108	3.1	88	2.6	196	55.1
第8子	46	1.3	54	1.6	100	46.0
第9子	7	0.2	6	0.2	13	53.8
第10子	1	0.05	2	0.07	3	33.3
第11子	—	—	1	0.03	1	0.0
第12子	1	0.05	—	—	1	100.0
計	3523	100.0	3341	100.0	6864	51.3

第24表 妊娠順位別自然・人工流産数（昭和26年度）

(a) 実行者

妊娠順位	夫婦数	早死流産		人工流産	
		実数	率 %	実数	率 %
第1回目の妊娠	660	20	3.0	19	2.9
第2回目の "	588	23	4.3	18	3.4
第3回目の "	382	18	4.7	27	7.1
第4回目の "	297	11	3.7	34	11.4
第5回目の "	126	5	4.0	23	18.3
第6回目の "	56	7	12.5	10	17.9
第7回目の "	22	2	9.1	5	22.7
第8回目の "	10	0	—	2	20.0
第7回目以上の妊娠	3	0	—	0	—

第25表 若干の啓蒙による実行状況の変化
(香川県井戸村)

職業および実行方法	昭和24年度調査		昭和28年度調査	
	実行率%	調査数	調査数	実行率%
職 業				
農 業 者	12.6	427		16.4
商 業 者	3.6	51		23.5
勞 働 者	4.6	24		0.0
勤 人	32.7	117		35.7
そ の 他	8.3	101		16.8
実行方法				
定期禁欲法	26.5	6		13.0
Condom 法	24.5	9		19.6
性交中絶法	2.1	3		6.5
ベツサリー法	10.2	0		0.0
薬 品	16.3	4		8.7
以上二つの方法併用	0.0	19		41.3
そ の 他	20.4	5		10.7
計	100.0	46		100.0
平均現存子供数	2.9			2.79

(b) 不実行者

妊娠順位	夫婦数	早死流産		人工流産	
		実数	率	実数	率
第1回目の妊娠	1846	86	4.7	7	0.5
第2回目の	1500	54	3.6	6	0.4
第3回目の	1064	36	3.4	8	0.8
第4回目の	736	18	2.4	6	0.8
第5回目の	474	22	4.6	5	1.1
第6回目の	282	11	3.9	5	1.8
第7回目の	135	7	5.2	1	0.7
第8回目の	73	2	2.7	2	2.7
第7回以上の妊娠	27	1	3.7	0	—

第26表 夫の職業別、出生児数、死流産胎数、現存児数

	実数				1夫婦当り		
	夫婦数	出生児数	死流産胎数	現存児数	出生児数	出産児数	現存児数
(a) 全夫婦							
俸給生活者	2631	6787	488	6207	266	285	236
労働者	2332	6623	374	5737	284	301	246
商工業者	2127	6782	370	5824	317	336	274
農林漁業者	4947	19211	447	15743	388	401	318
その他	792	3414	158	2644	344	360	267
合計	13031	43019	2057	36155	330	346	277
(b) 妻の年齢45才以上の夫婦							
俸給生活者	602	2151	83	1720	357	371	286
労働者	503	1705	88	1465	377	376	291
商工業者	856	3470	134	2675	408	423	315
農林漁業者	2142	10839	268	8255	506	517	385
その他	78	377	17	298	385	402	304
合計	4201	18762	570	14433	447	461	344

人口問題研究所「第2次出産力調査」(昭和27年)
による

第2732 年次別死産

年次	実数	率	年次	実数	率
明治32	135723	87.7	昭和2	116716	54.1
33	137784	87.1	3	120186	53.6
34	155487	94.5	4	116767	53.7
35	157707	95.1	5	117727	53.8
36	153710	94.3	6	116505	52.8
37	147050	93.3	7	112575	52.3
38	142092	89.7	8	114135	51.4
39	142730	92.6	9	113037	52.8
40	158809	90.1	10	115592	50.5
41	162674	89.7	11	116050	50.5
42	166570	87.6	12	116481	49.0
43	157388	84.7	13	92527	49.5
44	155314	82.1	14	98347	49.6
大正1	147536	78.7	15	102033	46.3
2	147762	78.8	16	103373	43.7
3	145686	75.2	17	95446	41.3
4	141300	73.2	18	92882	39.7
5	132992	72.5	19	—	—
6	140320	72.4	20	—	—
7	142504	74.3	21	—	—
8	132924	70.0	22	123837	44.2
9	144035	66.8	23	143763	50.9
10	138294	65.4	24	192677	66.7
11	132230	63.4	25	216774	84.7
12	133855	61.7	26	217477	71.6
13	125831	59.6	27	203687	72.5
14	124374	56.6	28	193116	74.0
昭和1	124036	56.0			

死産率は出産1000につき
 戦前は内閣統計局「日本帝国人口動態統計」による
 (ただし戦後と比較のため沖縄をのぞく)、戦後は
 厚生省統計調査部「人口動態統計」による

第28表 戦後の死産と人工妊娠中絶

市部、郡部	年次	実 数			率 (出産1,000につき)			全死産に對する人工妊娠中絶の割合 (%)	
		総 数	自然死産	人工妊娠中絶	総 数	自然死産	人工妊娠中絶		
全 国	昭和23年	144,017	104,325	31,055	50.5	36.6	10.9	21.6	
	24	173,001	114,161	75,585	66.2	39.1	25.9	39.2	
	25	216,782	107,604	109,170	84.9	41.8	42.4	50.3	
	26	217,281	101,287	115,994	92.2	43.0	49.3	53.4	
	27	203,687	94,320	109,277	92.5	42.8	49.6	53.7	
	28	173,116	87,441	108,534	94.0	43.5	50.4	53.6	
	市 部	昭和23年	57,957	38,587	18,728	62.7	40.4	19.6	31.2
		24	88,527	38,848	47,681	87.3	42.5	43.7	50.1
25		107,560	41,910	65,578	118.1	46.0	72.0	61.0	
26		92,074	37,436	52,638	108.6	46.5	62.1	57.2	
27		110,567	42,162	68,360	134.0	51.1	82.8	61.8	
都 部	昭和23年	84,060	65,736	12,327	44.3	34.6	6.5	14.7	
	24	104,129	70,856	31,056	54.8	37.3	16.4	27.8	
	25	107,422	68,694	43,592	65.8	37.5	26.2	37.8	
	26	125,087	61,677	63,342	83.0	40.9	42.0	50.7	
	27	73,120	52,158	40,911	67.6	37.9	27.9	43.9	
28	85,663	48,142	37,447	67.8	38.1	27.7	43.7		

厚生省統計調査部「人口動態統計」による

第29表 優生保護法による人工妊娠中絶、優生手術実施数

年次	人工妊娠中絶数	優生手術数		
		総数	男	女
昭和24	246,104	5,752	68	5,684
25	489,111	11,403	130	11,273
26	688,850	16,238	239	15,994
27	805,524	22,424	387	22,035
28	1,067,104	32,422	585	31,837

公衆衛生局庶務課調査による

第30表 優生保護法施行に関する諸統計

類別	実数	備考
指定医師数	7,731	昭和26年度
優生結婚相談所数	407	
優生相談件数	44,476	
優生結婚に関するもの	5,256	
受胎調節に関するもの	23,687	
その他	13,581	昭和28年8月現在
受胎調節指導員認定講習終了者	2,668	
受胎調節指定証受領者	12,698	

公衆衛生局庶務課調査による

第3 / 表 優生俾護法による妊娠月数別人工流産数 昭和25年

妊娠月数	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2月以内	464,653	33,818	34,172	37,754	36,884	43,352	42,134
3月	476,701	43,177	40,543	45,040	38,487	43,087	40,807
小計	941,354	77,015	74,715	82,794	75,371	86,439	82,941
4月以内	36,661	3,273	3,182	3,510	2,900	2,683	2,742
5月	33,830	2,901	2,847	3,573	2,737	2,563	2,077
6月	25,484	2,207	2,074	2,611	2,307	2,154	1,687
7月	9,382	838	778	1,008	807	816	642
小計	105,327	9,219	8,881	10,722	8,751	8,216	7,110
不明	373	20	45	44	48	35	45
合計	1,067,104	86,254	83,661	93,540	84,572	94,912	90,156

妊娠月数	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2月以内	45,211	40,908	37,626	35,344	34,806	40,324
3月	47,620	45,033	40,068	36,287	35,570	40,972
小計	92,831	85,941	77,694	71,631	70,376	81,296
4月以内	3,480	3,607	3,287	2,697	2,546	2,750
5月	2,728	3,301	3,518	2,786	2,257	2,300
6月	1,883	2,135	2,434	2,252	1,860	1,848
7月	788	678	751	803	713	740
小計	8,879	9,741	9,992	8,540	7,376	7,638
不明	7	29	16	25	28	21
合計	101,747	95,709	87,722	80,196	77,780	88,975

公衆衛生局庶務課調査による

第32表 妊産婦死亡率と乳児死亡率

年次	妊産婦死亡率 A)	乳児死亡率 B)
明治33年	37.58	1.556
38年	38.28	1.524
43年	33.07	1.620
大正4年	32.57	1.610
9年	32.83	1.662
14年	28.40	1.428
昭和5年	25.66	1.245
10年	24.54	1.021
15年	22.81	904
22年	16.01	767
23年	15.70	617
24年	15.92	625
25年	16.12	598
26年	15.65	521
27年	15.50	495
28年	16.30	421

A) 出産10000につき B) 出生1000につき
昭和15年以前は沖縄をのぞく、「人口動態統計」による

第33表 $l(X)$ と $\dot{\theta}(0)$ の戦前と最近との比較 (男女総合)

$l(X), \dot{\theta}(0)$	昭和10-11年 第4回生命表	昭和27-28年 人口問題研究所 第6回簡速静止人口表
$l(0)$	1000	1000
$l(5)$	825	929
$l(10)$	808	921
$l(15)$	796	918
$l(20)$	765	911
$\dot{\theta}(0)$	483	628

出生性比 男 0.51

昭和10-11年は内閣統計局調

第34表 女子人口の再生産率

年次	合計特殊 出生率 (1)	総再生 産率 (2)	純再生 産率 (3)	再生産 残存率 (4)	静止人口合計 特殊出生率 (5)	(1) - (5) (6)
大正 9 ^{A)}	5.24	2.56	1.59	0.62	3.30	1.94
14	5.11	2.51	1.56	0.62	3.28	1.83
昭和 5	4.71	2.30	1.52	0.66	3.03	1.68
12	4.34	2.12	1.49	0.70	2.92	1.42
22	4.51	2.20	1.67	0.76	2.70	1.81
25	3.63	1.76	1.50	0.85	2.42	1.21
26	3.24	1.53	1.39	0.88	2.33	0.91
27 ^{B)}	2.97	1.45	1.29	0.89	2.30	0.67
28 ^{B)}	2.70	1.32	1.18	0.90	2.29	0.41

A) 推計, B) 暫定, 人口問題研究所調

第35表 年次別出生死亡と人口自然増加

年次	実数			率 (%)		
	出生	死亡	自然増加	出生	死亡	自然増加
大正 9	2,011,694	1,407,371	602,263	36.32	25.44	10.87
10	1,976,055	1,272,219	696,836	35.21	22.79	12.42
11	1,953,560	1,278,120	675,440	34.37	22.49	11.88
12	2,028,955	1,323,648	705,307	35.24	22.79	12.25
13	1,984,326	1,245,343	738,983	34.01	21.34	12.66
昭和 14	2,071,560	1,197,936	871,624	35.00	20.28	14.72
1	2,087,287	1,151,163	938,074	34.70	19.12	15.58
2	2,045,828	1,204,841	840,981	33.46	19.71	13.76
3	2,120,493	1,227,570	892,923	34.16	19.78	14.37
4	2,061,720	1,251,041	810,679	32.76	19.88	12.88
5	2,070,765	1,161,504	809,261	32.42	18.18	14.24
6	2,088,608	1,231,154	857,454	32.20	18.98	13.22
7	2,168,026	1,166,167	1,001,859	32.90	17.70	15.21
8	2,106,260	1,184,546	921,714	31.49	17.71	13.78
9	2,028,289	1,225,402	802,887	29.96	18.10	11.86
10	2,174,291	1,152,371	1,021,920	31.67	16.78	14.88
11	2,086,355	1,220,023	866,332	29.98	17.53	12.45
12	2,164,949	1,198,400	966,549	30.91	17.11	13.80
13	1,911,966	1,250,093	661,873	27.11	17.72	9.38
14	1,885,957	1,258,514	627,443	26.62	17.76	8.86
15	2,100,164	1,176,517	923,647	29.41	16.48	12.94
16	2,260,270	1,140,428	1,119,842	31.57	15.93	15.64
17	2,216,271	1,157,845	1,058,426	30.65	16.01	14.64
18	2,235,481	1,204,802	1,030,629	30.50	16.44	14.06
22	2,678,792	1,138,238	1,540,554	34.30	14.57	19.73
23	2,681,624	950,610	1,731,014	33.52	11.88	21.63
24	2,696,688	945,444	1,751,194	32.97	11.56	21.41
25	2,337,507	904,876	1,432,631	28.10	10.88	17.22
26	2,137,689	838,998	1,298,691	25.27	9.92	15.35
27	1,997,488	764,465	1,235,023	23.28	8.90	14.38
28	1,862,348	771,934	1,090,414	21.41	8.87	12.54

昭和18年以前は戦後と比較のため沖縄をのぞいてある
昭和27,28年は人口動態統計毎月概数の年計分である

第36表 全国推計人口

(a) 年次別

年次	総人口千人	増加数千人	増加率%
大正 9年	※ 5,539.1	732	13.2
10	5,612.0	718	12.8
11	5,684.0	742	13.1
12	5,758.0	763	13.3
13	5,835.0	833	14.3
14	※ 5,917.7	604	12.5
昭和 1	6,021.0	727	15.4
2	6,114.0	735	15.3
3	6,207.0	851	15.7
4	6,273.0	747	15.0
5	※ 6,387.2	796	15.6
6	6,487.0	606	15.8
7	6,587.0	781	14.9
8	6,688.0	819	12.2
9	6,767.0	767	14.3
10	※ 6,866.2	728	13.5
11	6,959.0	447	6.4
12	7,004.0	492	7.0
13	7,053.0	318	4.5
14	7,085.0	521	7.4
15	※ 7,140.0	300	3.9
16	7,160.0	700	9.2
17	7,230.0	600	14.0
18	7,330.0	500	7.1
19	※ 7,380.0	-670	-2.9
20	※ 7,220.0	360	4.9
21	※ 7,580.0	240	3.1
22	※ 7,810.1	605	2.4
23	8,001.0	673	2.2
24	8,178.0	617	1.7
25	※ 8,320.0	674	1.6
26	8,460.0	676	1.5
27	8,570.0	611	1.3
28	8,700.0	—	—

※人口調査人口。ただし昭和15、19、20、21年は補正したもの
 昭和19年以前は沖縄を含まない
 総理府統計局。大正9年—昭和25年わが国年次別人口の推計（人口推計資料
 1953-2）昭和28.3による

(b) 月 別

年 月	月初人口	増 加 人 口			増加割合
		自然増加	社会増加	差 増	
昭和25年	千人	千人	千人	千人	%
10月	83,200	123	— 03	123	1.5
11月	83,300	120	— 05	120	1.4
12月	83,400	96	— 03	97	1.2
昭和26年					
1月	83,500	165	— 03	165	2.0
2月	83,700	131	— 00	131	1.6
3月	83,800	128	— 03	129	1.5
4月	84,000	110	— 11	111	1.3
5月	84,100	96	— 00	96	1.1
6月	84,200	90	— 01	90	1.1
7月	84,300	108	— 02	108	1.3
8月	84,400	107	— 00	107	1.3
9月	84,300	97	— 03	97	1.1
10月	84,600	100	— 03	100	1.2
11月	84,700	104	— 13	102	1.2
12月	84,800	95	— 04	95	1.1
昭和27年					
1月	84,900	151	— 04	151	1.8
2月	85,000	118	— 01	118	1.4
3月	85,100	115	— 07	116	1.4
4月	85,300	106	— 15	107	1.3
5月	85,400	91	— 03	92	1.1
6月	85,500	87	— 02	87	1.0
7月	85,500	101	— 03	101	1.2
8月	85,600	101	— 05	102	1.2
9月	85,700	102	— 26	105	1.2
10月	85,900	100	— 15	101	1.2
11月	86,000	94	— 11	96	1.1
12月	86,000	83	— 05	84	1.0
昭和28年					
1月	86,100	123	— 04	123	1.4
2月	86,300	90	— 03	91	1.1
3月	86,300	107	— 23	115	1.3
4月	86,500	99	— 13	106	1.2
5月	86,600	89	— 58	95	1.1
6月	86,700	82	— 06	81	0.9
7月	86,700	94	— 59	100	1.2
8月	86,800	95	— 35	99	1.1
9月	86,900	88	— 38	91	1.1
10月	87,000	78	— 20	80	0.9
11月	87,100	77	— 00	77	0.9
12月	87,200	81	— 01	81	0.9
昭和29年					
1月	87,500	129	— 12	130	1.5
2月	87,600	100	— 06	101	1.2
3月	87,700	94	— 27	97	1.1
4月	87,800	—	—	—	—
5月	※87,900	—	—	—	—

1) 以後鹿児島県大島郡十島村を含む, 2) 以後鹿児島県奄美群島を含む,
 総理府統計局「人口推計月報」による, ※概算

第37表 推計将来人口

年次	総人口	前年次に対する増加		推計人口における人口動態		
		実数	割合	出生率	死亡率	自然増加率
	千人	千人	%	%	%	%
昭和25年(1950年)	83,200	5,925	7.12	28.10	10.88	17.22
30(1955年)	87,125	4,670	5.24	20.38	9.06	11.32
35(1960年)	93,775	3,550	3.78	17.08	8.43	8.65
40(1965年)	97,345	3,317	3.41	15.53	8.46	7.07
45(1970年)	100,662	3,205	3.18	15.31	8.82	6.49
50(1975年)	103,867	2,586	2.49	15.17	9.57	5.60
55(1980年)	106,453	1,561	1.47	14.27	10.35	3.92
60(1985年)	108,014	461	0.43	13.00	11.12	1.88
65(1990年)	108,475	428	0.39	11.95	11.92	0.03
70(1995年)	108,047	4,087	1.01	11.45	12.86	1.41
75(2000年)	106,960	1,748	1.63	11.35	14.01	2.66
80(2005年)	105,212	2,482	2.36	11.32	15.36	4.04
85(2010年)	102,730	3,161	3.08	11.14	16.65	5.51
90(2015年)	97,567	—	—	10.88	17.87	6.99

人口問題研究所「最近の人口に関する統計資料」
(増補第7版), 昭和29.2.10に亙る

第58表 年令3区分別推計将来人口

(a) 実数

年次	総数	0-14才	15-59才	60才	65才(再掲)
総数					
昭和25年	83200	27472	47311	6419	4112
30	82125	27768	52196	7162	4685
35	93795	28062	57574	8157	5268
40	97345	24242	63723	9380	6076
45	100662	22292	67565	10806	7031
50	103867	21957	69778	12132	8077
55	106453	22249	71073	13131	9045
60	108014	21942	71585	14488	9703
65	108475	20696	71167	16612	10697
70	108047	19200	69958	18890	12376
75	106960	18097	68102	20761	14138
80	105212	17517	65043	22652	15426
85	102730	17143	60603	24985	16700
90	92569	16611	57586	25372	18429
男					
昭和25年	40791	14960	22986	2845	1736
30	43824	15158	25434	3232	2013
35	46323	14320	28228	3776	2349
40	48163	12370	31384	4409	2788
45	49874	11363	33359	5152	3274
50	51520	11189	34671	5660	3817
55	52856	11337	35579	5939	4144
60	53685	11180	36102	6403	4285
65	53974	10545	35976	7452	4612
70	53836	9783	35393	8660	5471
75	53365	8221	34470	9674	6422
80	52542	8226	32937	10679	7126
85	51317	8735	30694	11888	7787
90	49732	8464	27160	12108	8665
女					
昭和25年	42409	14512	24325	3572	2376
30	45301	14610	26761	3930	2672
35	47472	13742	29346	4384	2920
40	49183	11873	32339	4971	3288
45	50788	10929	34206	5653	3756
50	52347	10767	35107	6472	4280
55	53598	10912	35493	7193	4902
60	54329	10761	35482	8086	5419
65	54502	10151	35191	9160	6088
70	54211	9417	34564	10230	6905
75	53595	8876	33632	11087	7716
80	52670	8597	32106	11973	8300
85	51413	8408	29909	13096	8911
90	49836	8147	28425	13264	9764

(b) 割合 (総人口100,000につき)

年次	総数	0-14才	15-59才	60才≦	65才≦ (再掲)
総数					
昭和25年	10000	3542	5687	271	474
30	10000	3340	5856	804	526
35	10000	2972	6138	870	562
40	10000	2470	6546	964	624
45	10000	2215	6712	1078	698
50	10000	2114	6718	1168	780
55	10000	2070	6676	1234	850
60	10000	2032	6627	1341	898
65	10000	1208	6561	1531	986
70	10000	1277	6475	1748	1145
75	10000	1672	6367	1741	1322
80	10000	1665	6182	2153	1466
85	10000	1667	5899	2432	1626
90	10000	1668	5784	2548	1851
男					
昭和25年	4903	1298	2263	342	207
30	4917	1201	2854	362	226
35	4939	1527	3010	402	250
40	4948	1271	3224	453	286
45	4955	1129	3314	512	325
50	4960	1077	3338	545	367
55	4965	1065	3342	558	387
60	4970	1035	3342	593	397
65	4976	972	3317	687	425
70	4983	905	3276	802	506
75	4989	862	3223	904	600
80	4994	848	3131	1015	677
85	4995	850	2988	1157	758
90	4995	850	2929	1216	870
女					
昭和25年	5097	1244	2924	429	286
30	5083	1639	3002	442	300
35	5061	1465	3128	468	311
40	5052	1219	3322	511	338
45	5045	1086	3398	561	378
50	5040	1037	3380	623	412
55	5035	1025	3334	676	460
60	5030	977	3285	748	502
65	5024	936	3244	844	561
70	5017	872	3199	946	639
75	5011	830	3144	1037	721
80	5006	817	3051	1138	789
85	5005	819	2911	1275	867
90	5005	818	2855	1332	981

国立社会保障・人口問題研究所



1 5 8 0 5 8

071* 9.2* 1-1

人口問題研究会 人口問題研究会 特別委員会第2期の普及に
関する参考資料として人口問題研究会 1954

32PP. 25CM